

2011年(平成23年)3月期 第2四半期 決算説明資料

沢井製薬株式会社

東京証券取引所市場 第一部
証券コード: 4555

2010年11月9日

2011年3月期 第2四半期決算概要

- ◆ 制度変更によるジェネリック医薬品の使用拡大を受け、保険薬局市場における販売が好調
- ◆ 生産稼働率の向上、コストコントロールの徹底、販売管理費の一部期ずれにより大幅増益

(単位: 百万円、%)

	2010年3月期 2Q累計実績		2011年3月期 2Q累計実績		前年同期比 〈増減〉	
	金額	売上比	金額	売上比	金額	率
売上高	23,972	100.0%	30,586	100.0%	6,613	27.6%
営業利益	3,529	14.7%	6,396	20.9%	2,866	81.2%
経常利益	3,485	14.5%	5,499	18.0%	2,013	57.8%
四半期純利益	2,000	8.3%	3,254	10.6%	1,253	62.6%

医療機関別 納入実績

◆ 保険薬局の採用増加率が顕著

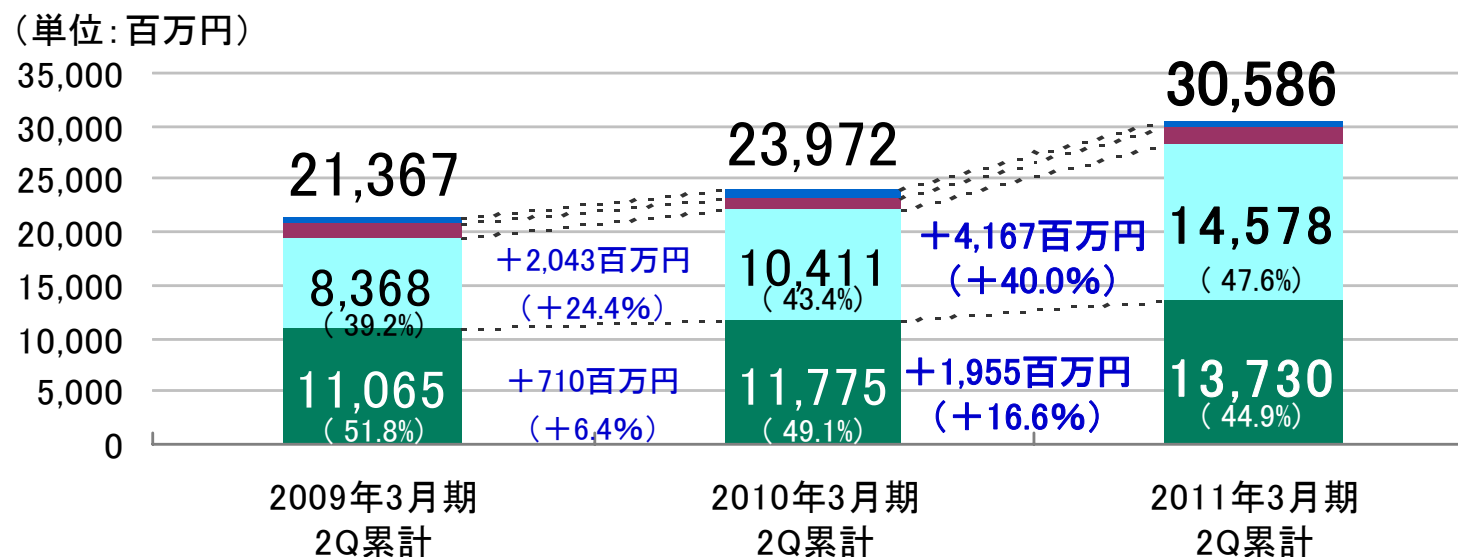
流通企業(卸・販社)から医療機関への沢井製薬製品納入実績(単体)

施設区分	全国総軒数 (a)	2010年3月期 2Q累計		2011年3月期 2Q累計			前年同期比	
		採用軒数	採用金額 構成比	採用軒数 (b)	カバー率 (b/a)	採用金額 構成比	採用軒数 増減	採用金額 増減率
病院	8,790	6,933	19.8%	7,170	(81.6%)	16.9%	237	12.2%
DPC対象病院	1,390	1,247	9.0%	1,287	(92.6%)	8.0%	40	17.2%
2007年以前対象病院	359	336	3.1%	343	(95.5%)	2.6%	7	8.7%
2008年追加対象病院	357	314	2.5%	324	(90.8%)	2.2%	10	12.1%
2009年追加対象病院	564	504	2.9%	522	(92.6%)	2.8%	18	25.6%
2010年追加対象病院	110	93	0.4%	98	(89.1%)	0.5%	5	55.5%
診療所	102,900	29,393	29.0%	29,447	(28.6%)	23.1%	54	4.5%
薬局等	81,300	44,687	50.6%	47,077	(57.9%)	59.5%	2,390	54.5%
保険薬局	55,500	44,315	50.0%	46,721	(84.2%)	58.8%	2,406	54.7%
薬店等	25,700	372	0.7%	356	(1.4%)	0.7%	-16	38.4%
その他(老健等)	-	-	0.6%	-	-	0.5%	-	16.5%
総計	192,990	81,013	100.0%	83,694	(43.4%)	100.0%	2,681	31.4%

販路別 販売実績(連結)

- ◆ 好調な保険薬局市場を背景に、卸ルート・販売会社ルートともに大幅に伸長
- ◆ 販売会社ルートの販売額を卸ルートの販売額が上回る

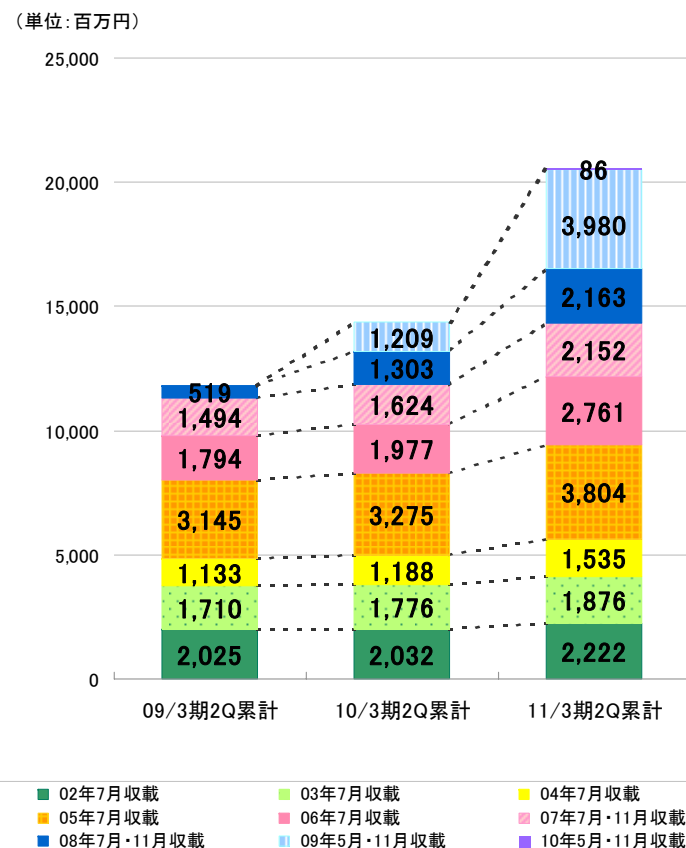
■ 販売会社 ■ 卸 ■ 提携販売 ■ その他



収載年度別売上推移(連結)

- ◆ 06年収載以降の生活習慣病薬等が好調
- ◆ 特に09年と08年収載品目の伸び率が顕著

(単位: 百万円、%)



収載年月	10年3月期 2Q累計	11年3月期 2Q累計	前年同期比 増減率	11年3月期 通期(計画)
10年5月・11月収載	—	86	—	800
09年5月・11月収載	1,209	3,980	229.0%	8,750
08年7月・11月収載	1,303	2,163	66.0%	5,500
07年7月・11月収載	1,624	2,152	32.5%	4,300
06年7月収載	1,977	2,761	39.7%	5,400
05年7月収載	3,275	3,804	16.1%	7,300
04年7月収載	1,188	1,535	29.2%	3,000
03年7月収載	1,776	1,876	5.6%	4,000
02年7月収載	2,032	2,222	9.4%	4,350
承継品他	738	702	-5.0%	1,400
既存品	8,845	9,301	5.2%	18,200
総計	23,972	30,586	27.6%	63,000

薬効別売上数量の動向

◆ 主力の消化器官用薬と循環器官用薬が数量の伸びとともに
売上金額の伸びも高い

薬効	数量構成比 10年3月期 2Q累計	数量構成比 11年3月期 2Q累計	前年同期比 数量増減率	(参考)前年同期 比売上額増減率
消化器官用薬	22.7%	23.8%	34.6%	42.1%
循環器官用薬	22.0%	22.4%	30.9%	30.1%
中枢神経系用薬	13.1%	12.8%	25.2%	19.6%
その他の代謝性医薬品	12.8%	11.8%	18.3%	16.1%
ビタミン剤	9.8%	8.4%	9.0%	6.2%
血液・体液用薬	4.7%	5.2%	39.8%	35.6%
抗生物質製剤	2.3%	2.6%	41.1%	26.0%
アレルギー用薬	1.5%	1.6%	39.1%	34.3%
化学療法剤	0.7%	0.7%	20.3%	14.7%
その他	10.4%	10.7%	32.7%	23.2%
総計	100.0%	100.0%	28.1%	27.6%

損益計算書 分析(連結)

(単位: 百万円、%)

	2010年3月期 2Q累計実績		2011年3月期 2Q累計実績		前年同期比 増減	
	金額	売上比	金額	売上比	金額	率
売上高	23,972	100.0%	30,586	100.0%	6,613	27.6%
売上原価	12,910	53.9%	16,343	53.4%	3,433	26.6%
売上総利益	11,062	46.1%	14,242	46.6%	3,180	28.7%
販売管理費	7,532	31.4%	7,845	25.7%	313	4.2%
営業利益	3,529	14.7%	6,396	20.9%	2,866	81.2%
営業外損益	△ 43	-0.2%	△ 897	-2.9%	△ 853	-
経常利益	3,485	14.5%	5,499	18.0%	2,013	57.8%
特別損益	△ 33	-0.1%	△ 55	-0.2%	△ 21	-
法人税等・少株損益	1,451	6.1%	2,190	7.2%	739	-
四半期純利益	2,000	8.3%	3,254	10.6%	1,253	62.6%

主な増減要因

- ・ 売上高増加 : + 41億円
- ・ 変動原価率アップ (1.8%)
: △ 5億円
- ・ 固定原価増加 : △ 4億円

- ・ 人件費 : + 3億円

- ・ 社債発行費 : △ 8億円

キャッシュフロー計算書 分析(連結)

(単位:百万円)

	2010年3月期 2Q累計実績	2011年3月期 2Q累計実績
税金等調整前四半期純利益	3,452	5,444
減価償却費	1,497	1,491
運転資金	△ 255	△ 2,239
法人税等の支払	△ 1,396	△ 2,700
その他	346	1,075
営業CF	3,643	3,071
設備投資	△ 3,767	△ 701
その他	△ 78	△ 7,719
投資CF	△ 3,846	△ 8,421
借入金増減	1,454	△ 1,045
配当金	△ 392	△ 628
その他	△ 6	29,819
財務CF	1,055	28,145
資金増減	852	22,795

●売上債権の増加： △23億円
●棚卸資産の増加： △27億円
○仕入債務の増加： +28億円

●投資有価証券の取得： △60億円
●子会社株式の取得： △16億円

○長期借入金の借入： +30億円
●長期借入金の返済： △14億円
●短期借入金の純減： △26億円

○新株予約権付社債の発行：
+299億円

-
-

今期経営方針の進捗②

2. 「安定供給のサワイ」の信頼構築と製造コスト低減

- 需要急増にも対応可能な安定供給体制の強化
- 原材料費及び固定費低減等によるコスト抑制

- ◆ 本年4月以降の需要急増に対して、安定供給を実施
- ◆ コストコントロールにより、固定原価率▲2.1%(前年同期差)、
販売管理費率▲5.7%(同)で薬価改正の影響をカバーし、
営業利益率+6.2%(同)と大幅な改善を達成 [2010年上期]
⇒ 営業利益率20%台を確保

今期経営方針の進捗③

3. 市場ニーズを捉えた高付加価値GE開発推進

◆ 2010年5月収載 ⇒ 14成分 17品目

主要製品名	先発品名	薬効
ラタノプロスト点眼液	キサラタン点眼液	緑内障・高眼圧症治療剤
ミゾリビン錠	ブレディニン錠	免疫抑制剤

◆ 2010年11月収載予定 ⇒ 18成分 22品目(発売準備中)

主要製品名	先発品名	薬効
ラベプラゾールNa錠	パリエット錠	プロトンポンプ・インヒビター
グリメピリド錠	アマリール錠	経口血糖降下剤
フルボキサミンマレイン酸塩錠	デプロメール錠 ／ルボックス錠	選択的セロトニン再取り込み 阻害剤(SSRI)

今期経営方針の進捗④

4. 売上高1,000億円に向けた体制づくり

- ◆ 工場の機械設備投資は、下期に発生
- ◆ 製造能力増強のための、工場新設の投資計画に着手

<概要>

- ① 2011年度に着工(予定)、2012年度中に竣工(予定)
- ② 製造能力 : 製剤20億錠相当
- ③ 投資総額 : 約100億円
- ④ 投資場所 : 当社関東工場隣接地

※詳細は、2010年度中に決定

ユーロ円建転換社債型新株予約権付社債の発行

◆社債の総額：300億円

◆社債の利率：なし

◆払込期日：2010年9月17日

◆償還期限：2015年9月17日

◆転換価額：9,537円

◆資金使途：

①130億円 ⇒ 当社グループの研究及び生産設備の新設及び改修
(2010年度中:50億円、2011年度中:80億円)

②100億円 ⇒ 将来の成長案件に係る戦略的投資等
(新たな分野への進出のための研究開発及び他社との業務提携や資本提携等)

③69.4億円 ⇒ 借入金の返済

2011年3月期 業績予想

◆ 好調な市場環境を背景に売上・利益ともに通期業績予想を
上方修正（10月29日）

（単位：百万円、％）

	2011年3月期 2Q累計		2011年3月期 通期(予想)			期初計画対比		
	金額	売上比	金額	売上比	進捗率	金額	売上比	差
売上高	30,586	100.0%	63,000	100.0%	48.5%	62,000	100.0%	1,000
売上原価	16,343	53.4%	34,100	54.1%	47.9%	34,500	55.6%	-400
売上総利益	14,242	46.6%	28,900	45.9%	49.3%	27,500	44.4%	1,400
販売管理費	7,845	25.7%	17,400	27.6%	45.1%	17,500	28.2%	-100
営業利益	6,396	20.9%	11,500	18.3%	55.6%	10,000	16.1%	1,500
経常利益	5,499	18.0%	10,500	16.7%	52.4%	9,800	15.8%	700
当期(四半期)純利益	3,254	10.6%	6,200	9.8%	52.5%	5,800	9.4%	400

- 本資料に記載されている弊社グループの計画・予測・戦略などにつきましては、すでに確定している要素を除き、潜在的リスクや不確定要素を含んでおり、その内容を保証するものではありません。
- 潜在的リスクや不確定要素には、弊社グループの主たる事業領域であります医療用医薬品を中心とした経済環境、市場における競争状況、弊社グループのサービス等が考えられますが、これらに限定されるものではありません。

お問い合わせ先

沢井製薬株式会社

経営管理部 企画・IRグループ

E-mail : ir@sawai.co.jp

Phone. : 06-6105-5823